

学習教材としての百人一首

Study to an anthology of 100 poems by 100 different poets

山野杏子

指導教員 西野隆司

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 値値創造研究室

キーワード：百人一首・かるた・学習

研究目的

本研究では、授業中の教材として使用する為の百人一首を作成する。

そして、それを使用した生徒が百人一首を楽しむ事ができる。また百人一首に留まらず、古典全体の学習に役立ち、興味を持てるようにする。という2点が本研究の目的である。

事前調査

百人一首と学習、また百人一首を用いた学習について、「百人一首のメリット」「百人一首のデメリット」「五色百人一首」の三点について内容を調査した。

ちなみに百人一首を用いた授業とは、ここでは小中学生に解説などをする座学と、5、6人のグループを作り、一般的な「ちらし取り」を行う実技の2種類の授業をすることを想定している。

・百人一首のメリット

百人一首を学習に用いることにより、百人一首を通じて当時の風習や暮らし、貴族のことを知るきっかけにできる。また鑑賞文や創作和歌、他授業で絵画などとも融合させて、国語だけでなく様々な授業へとつなげていくことができる。さらに「ちらし取り」を行うことで必然的に百人一首を聞いたり読んだりするため、歴史的仮名遣いなどに触れる機会が増え、古典全体へ慣れることができる。以上のようなメリットがあった。百人一首は歴史的仮名遣いや独特の言い回しのあるものも多く、用例の宝庫であるため、百人一首を子どもに何度も音読させることで、他の古典の文章もスラスラと読めるようになるなど、古

典学習への理解が深まる。その為、古典全体が今までより身近に感じられ、百人一首にかぎらずさまざまな古典学習に意欲的に取り組めるのではと考える。

・百人一首のデメリット

「ちらし取り」1回の時間が30分以上かかりすぎるため、生徒の集中力が続きにくく、毎日もしくは毎授業行いづらいことや、残り札が減らないと暗唱の効果を感じにくく、そのため暗唱への動機付けになりにくいなどのデメリットがある。実際に暗記をしようと思っても百首は多いため簡単に覚えられるものではなく、そもそもとして多すぎて覚えようという風にも思えないのではないかと考える。また、今ある百人一首は札に下の句しか書かれておらず、完全に暗記している人向けのものとなっているため、初心者には難易度が高いと考えられる。

・五色百人一首

百人一首を学ぶことはその後の国語の学習だけでなくさまざまな学習へのきっかけとして良いというメリットを活かし、現在の百人一首が授業で行う上で難易度が高いというデメリットを解消できるような百人一首を作りたいと考え、東京教育技術研究所が出している五色百人一首に着目した。

五色百人一首とは、百首を二十首ずつに5つに分けて色付けをしたもので、1回に百首ではなくあらかじめ分けられた二十首を使用することで、1回を10分以内で終わらせる事ができるというものである。この五色百人一首では、百人一首の「枚数が多い」というデメリットは解消できている。しかし東京教

育技術研究所へ問い合わせたところ、この五色百人一首は随分昔に作られたため、どこにも資料が残っておらず、二十首ずつ5つに分けている分け方の法則は良く分からなかった。また、百人一首そのものへの理解を深めようといったものでもないという事が分かった。

アイディア展開

調査内容より、普通の百人一首よりも学習向きである五色百人一首に対して、もっと良い分け方があるのではないか？ イラスト入りのものや解説付きのものなど、より学習向きの百人一首は作れないか？ という2点について考えていきたい。

現時点でのデザイン展開としては、札の縁に色をつける、イラストを描く、文字の書き方を変更する、などを考えており、またそれらを複数組み合わせることも考えている(図1)。



図1.アイディア展開

今後の展開

学園祭にて、上記のアイディア展開したものについてどれがより学習向きに感じられるかというアンケートを実施し、学園祭来場者や本校学生に回答してもらう。その後そのアンケート結果を元に、今後の制作の方針を修正・決定し本制作に入る。

参考文献

- 菊川恵三,『中学校における百人一首の可能性』,和歌山大学
- 菊川恵三,『百人一首カルタを利用した古典学習』,和歌山大学
- 下野令子,『百人一首を覚えることで「わかる」こと』,金沢大学
- 中園篤典,『学習手順の細分化を施した日本語リメイク教材の開発』
- 東京教育技術研究所,『TOSS オリジナル教材/五色百人一首』,2017年07月10日取得,
http://www.tiotoss.jp/products/detail.php?product_id=5h